

燃料デブリ取り出し準備 スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定			12月					1月					2月					3月			4月	備考
			21	31	4	11	18	25	1	8	15	下	上	中	下	部	課								
建屋内除染	共通	(実績) ○【研究開発】建屋内遠隔除染装置の開発(継続) ○【研究開発】総合的線量低減計画の策定(完了) (予定) ○【研究開発】建屋内遠隔除染装置の開発(継続)	検討・設計	【研究開発】建屋内遠隔除染技術の開発																					
	1号機	(実績) ○【検討】R/B1階南側高線量機器対策検討(継続) (予定) ○【検討】R/B1階南側高線量機器対策検討(継続)	検討・設計	【検討】R/B 1階南側高線量機器対策検討																					
	2号機	(実績) ○【検討】R/B1階高所線量低減・中～低所ホットスポット対策検討(継続) (予定) ○【検討】R/B1階高所線量低減・中～低所ホットスポット対策検討(継続)	検討・設計	【検討】R/B 1階高所線量低減・中～低所ホットスポット対策検討																					
	3号機	(実績) ○ R/B1階除染作業(継続) ○ R/B1階作業エリア遮へい設計・検討(継続) (予定) ○ R/B1階除染作業(継続) ○ R/B1階作業エリア遮へい設計・検討(継続)	検討・設計	【検討】R/B 1階 作業エリア遮へい設計・検討																					
燃料デブリ取り出し準備	共通	(実績) ○【研究開発】格納容器補修・止水技術の開発(継続) ○【研究開発】格納容器水張りまでの計画の策定(継続) (予定) ○【研究開発】格納容器補修・止水技術の開発(継続) ○【研究開発】格納容器水張りまでの計画の策定(継続)	検討・設計	【研究開発】格納容器補修・止水技術の開発																					
	1号機	(実績)なし (予定)なし	現場作業	【研究開発】格納容器水張りまでの計画の策定																					
	2号機	(実績)なし (予定)なし	現場作業																						
	3号機	(実績)なし (予定)なし	現場作業																						
燃料デブリの取出し	共通	(実績) ○【研究開発】格納容器内部調査技術の開発 ・PCV本格調査装置基本設計・要素試作(継続) ○【研究開発】圧力容器内部調査技術の開発(継続) ○【研究開発】燃料デブリ・炉内構造物の取出技術の開発(継続) (予定) ○【研究開発】格納容器内部調査技術の開発 ・PCV本格調査装置基本設計・要素試作(継続) ○【研究開発】圧力容器内部調査技術の開発(継続) ○【研究開発】燃料デブリ・炉内構造物の取出技術の開発(継続)	検討・設計	【研究開発】PCV本格調査装置基本設計・要素試作公募手続き等																					
	1号機		現場作業	【研究開発】RPV内部調査技術の開発																					
	2号機		現場作業	【研究開発】燃料デブリ・炉内構造物の取出技術の開発																					
	3号機		現場作業																						

安全総点検実施により工程見直し中

R/B1階 線源特定調査、除染

中所除染、床面再除染 局所遮へい設備

変更
局所遮へいの汚染防止のため実施時期を見直し
低所除染後に実施→中所除染後に実施

線源特定調査








遮へい体設置

PCV事前調査装置実証試験
:H26年度予定

燃料デブリ取り出し準備 スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定		12月							1月							2月							3月			4月			備考
			21	31	4	11	18	25	1	8	15	下	上	中	下	前	後															
RPV/PCV健全性維持	圧力容器/格納容器の健全性維持	(実績) ○【研究開発】圧力容器/格納容器腐食に対する健全性の評価技術の開発(継続) ○腐食抑制対策 ・窒素ハブリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減実施(継続) (予定) ○【研究開発】圧力容器/格納容器腐食に対する健全性の評価技術の開発(継続) ○腐食抑制対策 ・窒素ハブリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減実施(継続)	検討・設計	【研究開発】PCV/RPVの耐震健全性を踏まえた冠水工法の成立性評価							【研究開発】PCV補修や水位上昇を踏まえた機器の耐震強度の簡易評価							【研究開発】腐食抑制策の開発							【研究開発】長期の腐食減肉量の予測の高度化			【研究開発】ヘダスタルの侵食影響評価				
			現場作業	腐食抑制対策(窒素ハブリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減)																												
炉心状況把握	炉心状況把握	(実績) 【炉心状況把握解析】 ○【研究開発】事故時プラント挙動の分析 事故時プラント挙動の分析(継続) ○【研究開発】シビアアクシデント解析コード高度化 シビアアクシデント解析コード高度化(継続) ○【研究開発】必要遮へい厚さの評価 ○【研究開発】ミュオン透過法による測定と評価の準備作業(継続) (予定) 【炉心状況把握解析】 ○【研究開発】事故時プラント挙動の分析 事故時プラント挙動の分析(継続) ○【研究開発】シビアアクシデント解析コード高度化 シビアアクシデント解析コード高度化(継続) ○【研究開発】ミュオン透過法による測定と評価の準備作業(継続)	検討・設計	【炉心状況把握解析】 【研究開発】事故時プラント挙動の分析							【研究開発】シビアアクシデント解析コード高度化							【燃料デブリ検知技術の開発】 【研究開発】ミュオン透過法による測定と評価の準備作業														
			現場作業	追加 1号機ミュオン測定装置設置							1号機ミュオン測定													デブリ検知技術の開発 実証試験予定 1号機 H27年1月~ 2号機 H27年10月~								
燃料デブリ取り出し準備	取出後の燃料デブリ安定保管	(実績) ○【研究開発】模擬デブリを用いた特性の把握 ・機械物性評価(U-Zr-O)(継続) ・福島特有事象の影響評価(海水塩・B4C等との反応生成物)(継続) ○【研究開発】実デブリ性状分析 ・プロジェクト全体計画検討、分析要素技術開発(継続) ○【研究開発】デブリ処置技術の開発 ・保管に係る基礎特性評価等(継続) (予定) ○【研究開発】模擬デブリを用いた特性の把握 ・機械物性評価(U-Zr-O)(継続) ・福島特有事象の影響評価(海水塩・B4C等との反応生成物)(継続) ○【研究開発】実デブリ性状分析 ・プロジェクト全体計画検討、分析要素技術開発(継続) ○【研究開発】デブリ処置技術の開発 ・保管に係る基礎特性評価等(継続)	検討・設計	【研究開発】模擬デブリを用いた特性の把握 ・機械物性評価(酸化物系、金属系)							【研究開発】福島特有事象の影響評価(コンクリート、Gd等との反応生成物)							【研究開発】実デブリ性状分析 ・燃料デブリ性状分析、プロジェクト全体計画立案・分析要素技術開発							【研究開発】デブリ処置技術の開発 ・保管に係る基礎特性評価等							
			現場作業																													
燃料デブリ開発管理技術の	燃料デブリ開発管理技術の開発	(実績) ○【研究開発】燃料デブリ開発管理技術の開発 ・臨界評価(継続) ・炉内の再臨界検知技術の開発(継続) ・臨界防止技術の開発(継続) (予定) ○【研究開発】燃料デブリ開発管理技術の開発 ・臨界評価(継続) ・炉内の再臨界検知技術の開発(継続) ・臨界防止技術の開発(継続)	検討・設計	【研究開発】燃料デブリ開発管理技術の開発																												
			現場作業																													
燃料デブリ保管技術の開発	燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発	(実績) ○【研究開発】燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発 燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発計画立案(継続) (予定) ○【研究開発】燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発 燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発計画立案(継続)	検討・設計	【研究開発】燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発																												
			現場作業																													

凡例

-  : 検討業務・設計業務・準備作業
-  : 状況変化により、再度検討・再設計等が発生する場合
-  : 現場作業予定
-  : 天候状況及び他工事調整により、工期が左右され完了日が暫定な場合
-  : 機器の運転継続のみで、現場作業(工事)がない場合
-  : 2014年9月以降も作業や検討が継続する場合は、端を矢印で記載
-  : 工程調整中のもの